

## 親から離れられない子



0歳の子どもが這い這いするようになると、今までくっついていたお母さんの膝から少しだけ離れて遊び出してはまたお母さんの元に戻るといった姿が出てきます。そして、伝い歩き、歩行の完成とともに自分で自由に動き出して世界を広げ、新しい経験を広げていく力をつけていきます。

こんなふうに0歳の時から、こどもはお母さんからちょっと離れて冒険し、一番好きなお母さんの元に戻ってきて安心する…という事を何度も繰り返して自信と安心を蓄えていくのです。

ところが、「早く自立して欲しい」「親離れして遊んで欲しい」と思う気持ちからこの大切な時期にしっかり甘えさせずに、自立を優先させてしまうと、返っていつまでも子どもに不安定感、自信のなさを植えつけてしまうことになり、結果としてなかなか親離れできない子を育ててしまうことになる場合もあります。

大切なのは、お父さんやお母さんがいつでも自分を受け入れてくれるという安心感を赤ちゃんの時からずっと味わわせ、その気持ちをいっぱい溜め込んでいける子育てをしていくことだと思います。

子育て応援カード 15

鶴岡市子育て支援推進委員会

